

サニーライフめいしんれん
満足度アンケート

利用中の方対象

令和6年1月

行動技能プログラムについて、 改善した方がいい点やご意見、ご感想があればお聞かせください

- 参考になりました

→ご回答ありがとうございました。

- 多目的室での受講時、多人数の時はホワイトボード、またはモニター画面 (TV) が座った場所によって見にくい時がありました。

→ご回答ありがとうございます。部屋のつくりの関係でホワイトボードの文字が見えづらいことがありますご迷惑をおかけします。使用するペンを太くする、見やすい位置への移動を促すなど、みなさんがきちんと見えているか都度確認していきたいと思います。

- ホワイトボードへの書き込みの文字が大きめだと読みやすく嬉しいです。

→ご回答ありがとうございます。書く文字を大きめにするよう職員間で共有いたします。

- もう少し色々と経験したいとも感じた。

→ご回答ありがとうございます。令和5年度にプログラムについてのアンケートを実施しています。今年度もプログラムの希望などを確認できる機会を設けていきます。

作業訓練について、 改善した方がいい点やご意見、ご感想があればお聞かせください

- 頑張っています

→ご回答ありがとうございます。一緒にがんばりましょう。

- 今まで経験したことがない職業を経験出来て適性・好みを判断出来て良い。

→ご回答ありがとうございます。新たな選択肢を広げるお手伝いができ光栄です。

- カガワの各自が記録しておく実績表や その他のものをクリアファイルフォルダーに入れて保管する時の入れ物のことですが、満杯気味だったので一度 もう少し大きい入れ物にしてみたほうが良いのではと指摘しました。のちに新しく変えてくれたのはよかったのですが、入れ物の大きさが決して対象利用者分を収納しきれていなかったのは残念でした。綴りひもを使ったファイルが かさばる原因であることは一目で見て判断できるので、いっそ綴りひもファイルを別の入れ物に保管したほうが良いかと思います。

→ご回答ありがとうございます。ファイルの保管方法について検討していきます。

- カガワは時間が経つとやり方とかが忘れてしまうのでビデオとかの説明動画で何度も確認できたら作業が覚えやすくなると思った

→ご回答ありがとうございます。カガワの作業手順についての動画作成が可能か検討していきます。

就職活動の進め方について、 改善した方がいい点やご意見、ご感想があればお聞かせください

- 自分の特性・苦手・要望を細かく把握して下さり安心して就職活動が出来ている。

→ご回答ありがとうございます。今後も利用者様のご希望に沿った就職活動ができるよう支援して参ります。

- 私は幸い、初めて紹介された求人募集企業に就職する機会に巡り会えたのですが、最初のきっかけは会社見学と職場実習だったので、機会があれば利用者の人たちに少しでも多く会社見学や職場実習の機会を提供して下さい。

→ご回答ありがとうございます。今後も会社見学や職場実習の十分な機会を提供いたします。

- 自分でも就職活動をしていまして一般の就活サイトに登録していて、JRやANAグループ、テレビ局などから最近は何回も色々と求人のオファーがきていたが、障害者の就活サイトも登録していてそちらはオファーがほぼ全くこない状況だった。

→ご回答ありがとうございます。就活サイトとハローワークに出る求人とは得られる情報に違いがあります。ご自身で見つけられた求人情報も職員に共有していただければ一緒に考えられますので、ぜひご相談ください。

サニーライフめいしんれんに通ってよかったことを教えてください

- 自分に合った職業が明確になる
- 生活リズムを一定に保つことが出来る、また自分についてよく知れるプログラムも多数ありました。
- 愛知に来て、人と関われるようになった。
- 仕事について知れた
- 生活リズムが少し改善された
- やる事が増えた事です。
- 自分の事が知れたこと
- 仕事の方法論をメモリーノートで学ぶ事が出来たと思いました
- 自分の課題や困っていることを言語化し、相談し、対策を立てられるようになった。周りを観察し、自分の行動を合わせていく大切さに気付いた。
- 就職に向けて動いているという、安心感に繋がった

- いろいろと振り返っていますが…、プログラムや訓練を終えて帰る時間が15時頃というのはクルマで通った私にとっては時間的によかったことのひとつですね。入所前より私から話していた失業給付が11月中に終わってしまうことを所長や職員の皆さんが気に留めて下さって、私に合いそうな求人情報を提供してくれたお陰で早めに就職することが出来たことです。めいしんれんに通って いちばんよかったことだったなあ と改めて感じております…。行動技能プログラムの「キャリア形成」と「ナビゲーション」は、私にとっては決して良い結果でなかった過去の出来事とイヤでも向き合わなければならなかったのは、正直言ってつらい日々でした…。でも、あの時をぐっとこらえて冷静になって過去を振り返り、なかなか進まなかった記入用紙に鉛筆を走らせて行くと反省と同時にこれから先どうして行けばいいのかがハッキリとはしていないのですが、こうしていったらいいんじゃないかなということが少しずつ見えてきたのは、諦めずにプログラムに取り組んだ成果だったなあと思っています。そして、めいしんれんに通って、自分自身の長所と短所に「気付く」ことが出来たことですね。

- 自分一人で仕事を探すのは、難しいので助かっています
- MWSや行動技能プログラムで苦手なことが練習できること、自分の障害について職員に相談できること
- 語彙力が増した
- いろいろな人と接することができること。自分特性などを知ることができたこと。
- 自分一人では難しい就職活動も、支援を受けながら進めることができ、見学、実習などで不一致を避けられるように活動が行えて良かったです。
- いくつか施設を見学していたが、他の施設より利用者の平均年齢が高い感じでスタッフも割と話しやすそうな雰囲気だったのでよかった。
- 多少勉強出来た
- 生活リズム、健康管理をより気遣うようになった。多少のコミュニケーションも取れるようになった。
- 死にたいとか、普通になれないといった重い愚痴を聴いてもらえたことです。それとコミュニケーションの基礎が身に付き、あいさつができるようになりました。

ここまでのご回答ありがとうございました。 他にも何か意見や希望があればご記入ください

- 毎日とても勉強になっています。これからもよろしくお願いします。

→アンケートのご回答ありがとうございました。こちらこそこれからもよろしくお願いいたします。

- 朝の朝礼ですが、多目的室でおこなってはどうか？現在、作業室でおこなっていると室内中央の「書棚の壁」が利用者の一体感を分断しているようで、職場の教養も何となく共有感が低下気味というか決まった人たちだけで進行しやすい状況になりやすいと感じました。毎日じゃなくてもいいので、時々でいいです。実験的におこなってみる価値はあると思いますよ。椅子やテーブルの移動などが面倒ですけどね…。

→アンケートのご回答ありがとうございました。作業室を真ん中の棚で仕切っていることで、たしかに朝礼の際は反対側の方が喋っている声が聞き取りづらかったりしますね。ご提案いただいた多目的室の使用も含め、改善できることがあるか考えてみたいと思います。